

諫早市教育委員会議事録  
令和8年第2回（2月定例）

# 令和8年第2回（2月定例）教育委員会

- 1 日 時 令和8年2月18日（水）  
16時00分～17時20分
- 2 場 所 諫早市役所 7階 会議室7-1
- 3 出席者 教育長 石部 邦昭  
委 員 原田 裕介  
委 員 山口 秀雄  
委 員 中野 高子  
委 員 小野 靖彦
- 4 会議に出席した事務職員  
教育次長 石橋 芳秋  
教育総務課長 池 政信  
学校改革推進室長 青木 信高  
学校教育課長 山口 隆  
生涯学習課長 松原めぐみ  
諫早図書館副館長 川瀬 雄一
- 5 議 題  
議案第2号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について  
議案第3号 諫早市多良見のぞみ会館条例施行規則の一部を改正する規則  
議案第4号 諫早市スクールバスの公用使用及び運行管理に関する規程の一部を改正する規程  
議案第5号 議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（諫早市立学校設置条例の一部を改正する条例）  
議案第6号 議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「令和7年度諫早市一般会計補正予算（第7号）」中、11款教育費）  
議案第7号 議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「令和8年度諫早市一般会計予算」中、11款教育費）

## 議事録署名人の指名

原田委員と小野委員を議事録署名人に指名

## 議事録の承認

令和8年第1回（1月定例）教育委員会の議事録について  
質問・意見なし  
原案どおり可決

## 教育長の報告の要旨

### 《教育長の報告》

今年度のテーマは「挑戦と創造」～明るく 楽しく 面白く～としている。資料の左上は、学校給食交流会の様で、市長が行かれた1年生の様子で「いただきます」のあいさつをしているところの写真です。市長、小野委員、北島議長、私が参加し、私は6年生、小野委員は4年生とそれぞれの学年にわかれた。子どもたちの明るい笑顔が印象的だった。

1番目、心豊かな教育です。京セラを創業した稲盛和夫さんの著書には、誠実、謙虚、愛情、素直、やさしさ、思いやりという言葉が指し示す方向をめざしていけば、「魂の本質」に近づくことができ、素晴らしい人生を送ることができる。一つ一つの言葉が素晴らしいと思う。

5回にわたってミニ研修会を行った。これは3時40分から4時30分までの50分間、市役所で希望する先生たちを集めて、講師を小中学校の管理職や大学の先生にも来ていただき、それぞれのテーマに沿って行った。市内全域の小中学校の先生方が、50分間話し合いをしたり講義を聞いたりして研修した。ほとんどが定員オーバーだった。また来年度も実施する予定で進めたい。

次に学力向上ということで、市教育委員会指定の研究発表会が開かれた。諫早小学校が1月22日に「豊かな子を育む教育課程のあり方」～算数科の授業改善を中心として～を研究主題として、3年間取り組んできた研究成果を発表された。授業の中で子どもたち全員がぐつぐつ話し合ったり、自分の考えをノートにまとめたりする姿は圧巻だった。子どもたちがそれぞれ授業に生き生きと参加して、自分の考えをもとに話し合っていく、そういう姿が非常に印象的だった。29日は御館山小学校であり、「自己肯定感を抱き、学びに向かう児童の育成」を研究主題とし、ここも算数科だったが、特に支持的風土や共感的な人間関係は、自己肯定感や学びに向かう力の土台になるとその研究主題が学校全体に浸透しているという点でよかったと思う。それぞれ参加された先生方には、自分の学校に生かしていこうということで、非常によかったと思う。

子ども議会、これは私が教育長になってから絶対にやりたいと思って取り組んだもので、1月28日に市議会議事堂で行った。一般的な子ども議会は、質問者に子どもが立って、答弁は本物の市長や部長など教育長も含め行政職が行うが、諫早市は違ったことをやろうということで、質問も答弁も生徒がした。ただ質問の答弁は難しいので、市長部局の指導を受けながら堂々と展開した。私の一番の思いは、議長役も質問も答弁も中学生が行い、中学生が中心となって考えを聞いたり答えたりして論議をしていく。議長が指名をし、「どこどこ中学校です。これについて私達はこのように考えましたが、どうでしょうか」と提案をする。それに対して今度は行政の立場の中学生が「それについてはこのように考えております」と答える。それを受けて今度は質問する中学生が「自分たちはこう思っている。今の意見は非常に良かったので進めてください」と。大体質問する者も、答弁する者も時間をかけて原稿を作成し原稿どおりに読む。しかし、その答えを聞いた質問者が、「いや、私はこう思うがどうでしょうか」と、原稿にないことを言ったこと、感覚がすばらしいと思った。市長と議長が最初に挨拶をされ、最後に私が講評をした。「皆さん、今日は非常に良かった。諫早市の中学生は頼もしいと思った。研鑽を積んで、もう1回この中からここに来てほしい。例えば、議員として、市長として、教育長として、部長として、そういう人たちが出てくることを期待します」と結んだ。この中から出てくるのではと思うぐらいに非常によかった。最後に、今まで生徒会でずっと語り継がれてきた「いじめ撲滅宣言」を「諫早市からいじめをなくします」とみんなが声を揃えて宣言した。感動的だった。校長会でも紹介して、小学校でもいじめ撲滅について子ども

たちを中心に展開してほしいという話をした。学校教育課長から追加説明をお願いする。

[学校教育課長]

例えば質問者側が喜々津中学校、答弁者側が琴海中学校の場合、伊木力みかんの良さを生かす取り組みについてやりとりがあり、明峰中学校が質問者で答弁者が北諫早中学校の場合、特産物を活用した駅弁開発について、これが追加質問で「長崎ミュージックフェスマラソンなどのときに販売することで、大いに賑わうのではないのでしょうか」といった場面もあった。また、本日、高校入試の問題が新聞に載っていたが、出題者の意図が「決まった答えのない問いに対し、会話の内容を踏まえながら、様々な情報をもとに自分の考えを深め、まとめたり表現したりする力を問うことを意図した」と書かれていた。ここが先ほど教育長が言われた「原稿にない答弁をする最終段階のアドリブ」という部分になり、そういう生徒が何名かいたということに非常に感銘を受けたところです。

そういう子どもたちの柔軟な考え方に感動をした。

これとは全然関係ないが、今日、御館山小学校の子どもたちが名前のない橋に命名した。諫早には883カ所の橋があり、そのうち3割あまり名前がなく、その名前がない橋に御館山小学校の6年生が「スマイル橋」「親愛橋」と命名し、橋にプレートを設置した。教育総務課長から追加説明をお願いする。

[教育総務課長]

御館山小学校6年生の子どもたちが、名前のない橋「無名橋」に、名前がない橋に名前をつけるという実行委員会を子どもたちで立ち上げて、校区にある名前のない橋に名前をつけて、それを名橋板、プレートを設置するところまで、今日の午前中にしてきたところです。子どもたちが「スマイル橋」や「親愛橋」と名前をつけた自分たちの思いをハキハキと市長に報告していたので、最近の6年生は大変しっかりしていると思った。場所は栄田のさいき食堂の近くに子どもたちが命名し、プレートが設置された橋があるので、あの辺りを通るときに見ていただきたい。

最後に最近心を動かされたことがある。小野先生が諫早文化会館であった学校保健研究大会で「睡眠」について多くのデータを駆使しながら話をされた。私がメモしたことを話したい。睡眠の大事さということで、日本の子どもが夜型になり、諸外国では一番睡眠が足りていないということです。イライラするなどの行動や学力も睡

眠に関係している。部活動の終了時間が遅く、睡眠不足になり、勉強する時間もないということをお話された。今、部活動は地域展開をしており、私が一番懸念し、今後守っていかなければいけないと思っていることは、今の部活動は学校の先生が自分のところで自分のグラウンドや施設で行っているため、帰りは6時や5時半までとなっているが、地域展開になると、学校の施設を使うのが基本だが、地域の方が会社等から帰ってきて6時からするとすると、塾と同じような感じになる。遅い時間までとなったら勉強と部活動の両立がなされるかという問題も出てくるので、地域展開をするにあたって、団体の認定をするので、そこで終了時間などは必ず確認をすることとしたい。早寝早起き朝ご飯の規則正しい生活こそ、子どもたちの心身の発達に欠かせないものであるということを実感した。先生の話はどこを切り取っても示唆に富んだ素晴らしい話で、学校でも児童生徒、保護者にも伝えたい話であった。これは管理職、学校医、養護教諭、保健主事が集まり話を聞いた。もっと多くの人に聞いてもらいたいという気持ちがあり、学校等で要請があればお話をさせていただきたい。

#### 《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

部活について、今度中学校に入る子どもが何か運動部に入ろうと思ったら、夜の10時まで練習をすると聞いてやめた。体育施設等について、保護者同伴だったら10時まで使えるので、子どもの使用時間の制限を検討してほしい。

[委員]

子ども議会の担当役割というのはどうやって決められたのか。

[学校教育課長]

子ども議会を開く前に毎年行っている連合生徒会を実施して、近い校区の子どもたちで集まり、「諫早のために何ができるかな」というのを話し合い、そこで役割分担を中学校同士で話し合っ決めてもらった。

[委員]

小野先生の講話の次の日に小野小学校の研究発表があり、ある管理職の方が呼び止めてくださり、とにかくいろんなところに広めていきたいとおっしゃられたぐらい素晴らしいお話だったと伺っている。やはり先ほど教育長もおっしゃられたが、睡眠習慣は保護者が一番やらなければならない子育てのひとつだと思うので、外から帰ってきたら手を洗うのと同じぐらいの感覚で、「1日の終わりは早

く寝る。」というところまで意識していただけるように私達もいろんなところで啓発をしていかなければと思った。

## 教育次長の報告

令和7年度一般会計款別内訳及び令和8年度当初予算一般会計款別一覧表について

《教育次長の報告に対する質問・意見》  
質問・意見なし

## 議 事

議案第2号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価  
について

教育総務課長 説明

《教育総務課長の説明に対する質問・意見》  
質問・意見なし  
原案どおり可決

議案第3号 諫早市多良見のぞみ会館条例施行規則の一部を改正する  
規則

生涯学習課長 説明

《生涯学習課長の説明に対する質問・意見》  
質問・意見なし  
原案どおり可決

議案第4号 諫早市スクールバスの公用使用及び運行管理に関する規  
程の一部を改正する規程

学校改革推進室長 説明

《学校改革推進室長の説明に対する質問・意見》

質問・意見なし

原案どおり可決

議案第5号 議会の議決を経る議案についての意見の申し出について  
(諫早市立学校設置条例の一部を改正する条例)

教育総務課長 説明

《教育総務課長の説明に対する質問・意見》

質問・意見なし

原案どおり可決

議案第6号 議会の議決を経る議案についての意見の申し出について  
(「令和7年度諫早市一般会計補正予算(第7号)」中、  
11款教育費について)

教育総務課長 説明

学校教育課長 説明

《教育総務課長、学校教育課長の説明に対する質問・意見》

質問・意見なし

原案どおり可決

議案第7号 議会の議決を経る議案についての意見の申し出について  
(「令和8年度諫早市一般会計予算」中、11款教育費)

教育総務課長 説明

学校教育課長 説明

生涯学習課長 説明

諫早図書館副館長 説明

《教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長、諫早図書館副館長の  
説明に対する質問・意見》

質問・意見なし

原案どおり可決

## その他

教育総務課長

- 1 2月の臨時教育委員会の日程について
- 2 3月の定例教育委員会の日程について
- 3 4月の定例教育委員会の日程について

17時20分閉会